

分子技術のSDGsへの貢献

～CREST研究者たちのイノベーション～

「分子技術」とは、分子の特性を活かして目的とする機能を発現させ、社会に貢献する材料・デバイス等の創製に供するための一連の技術で、物理学・化学・数学・生物学等の上に成り立つ新しい体系の確立を目指しています。2012年度から文部科学省の戦略目標のもと、科学技術振興機構（JST）のCREST・さがけで目的基礎研究が進められています。本企画では、2017年度に期間終了したCREST【分子技術】研究者の成果発表を中心に、「分子技術」のSDGs貢献へのポテンシャルを紹介し、期待される将来の姿を参加する方々と議論致します。

参加
無料

日時 2018年 10月 25日（木） 13:00-17:15

会場 タワーホール船堀 5階 小ホール

プログラム

- 13:00-13:20 CREST【分子技術】概要
山本 尚（研究総括、中部大学総合工学研究所・教授）
- 13:20-13:50 ソリューションプラズマ精密合成場の深化とカーボン系触媒の進化
齋藤永宏（名古屋大学 未来社会創造機構・教授）
- 13:50-14:20 特別講演「新しいカーボン材料とそれから発現する新しい特性・物性について」
齋藤理一郎（東北大学 大学院理学系研究科・教授）
- 14:20-14:50 分子技術による単分子量子磁石を用いた量子分子スピントロニクス
の創成
山下正廣（東北大学 大学院理学系研究科・教授）
- 15:00-15:30 擬天然物の新機能創出分子技術
菅 裕明（東京大学 理学系大学院・教授）
- 15:30-16:00 第三の核酸薬、ヘテロ核酸の開発
横田 隆徳（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科・教授）
- 16:10-17:10 パネルディスカッション「分子技術の創薬への貢献」
モデレーター：須藤正樹（名古屋大学）
パネリスト：伊関克彦（東レ）、西 剛秀（第一三共ノバーレ）、
菅 裕明（東京大学）、横田 隆徳（東京医科歯科大学）
- 17:10-17:15 閉会挨拶
中村 幹（科学技術振興機構 戦略推進部・調査役）

公開企画参加登録のご案内

事前参加登録は10/15（月）迄に下記ウェブサイトよりご登録下さい。当日参加登録はタワーホール船堀2階総合受付にお越し下さい。
参加登録をいただいた方には、タワーホール船堀2階総合受付にて公開企画のプログラム集をお渡しいたします。

<http://www.csj.jp/festa/2018/>

日本化学会秋季事業 第8回 CSJ化学フェスタ2018

会期 2018.10/23(tue.)-25(thu.)

会場 タワーホール船堀 東京都江戸川区船堀 4-1-1

主催：公益社団法人日本化学会
後援：文部科学省 / 経済産業省 / 独立行政法人国立科学博物館 /
国立研究開発法人科学技術振興機構 / 一般社団法人日本化学工業協会 /
公益社団法人新化学技術推進協会 / 国立研究開発法人産業技術総合研究所 /
国立研究開発法人理化学研究所 / 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 /
国立研究開発法人物質・材料研究機構 / 江戸川区

<http://www.csj.jp/festa/2018/>

お問い合わせ先 公益社団法人 日本化学会 企画部
tel: 03-3292-6163 E-mail: festa@chemistry.or.jp